



会員数31名

# 城里防ボラ会 会報 第9号

令和4年10月吉日

発行：城里町地域防災ボランティア会

会長 西村正夫

\*\*\*\*\*

## 第1回 全体会議を開催

過日9月4日(日) **第1回全体会議**が、午前10時より、コロナ禍ではありましたが、其本的な感染予防対策を取った上で開催された。当会議は、**初めての試み**として、ここ数年コロナ禍で当会の諸事業が予定通り実施できない状況を克服するため、会員が一堂に会して**各人の思い等**を集約し、**現状打開の方策**を探る目的で開催された。

当日は、農繁期の渦中ではありましたが **19名**の方が出席された。コロナ禍に於ける防災・減災活動の様子や当会の諸活動等に関する**意見・感想等**が多く寄せられた。現在、多くの意見等の中から内容別に整理し**急を要する課題等**は、今月下旬に開催する**拡大理事会**に諮る準備をしている。**中長期的な課題**については、優先順位を付け**暫時検討**し、実践可能な事案から実施する方向である。



## 全体会議の発言風景



参加者発言風景①



参加者発言風景②



参加者発言風景③



参加者発言風景④



参加者発言風景⑤



参加者発言風景⑥

## ～「楽笑長寿くらぶ」避難所開設・運営研修会を開催～

過日 9月21日（水）午前10時～正午に「楽笑長寿くらぶ」の防災教室として「避難所開設・運営研修会」を常北公民館 大会議室で開催した。

同教室は、令和4年度常北公民館定期講座を受講されている「楽笑長寿くらぶ」の希望者が22名（男性3名、女性19名）が参加して行われた。受講者の大半が女性という地域性や現状を反映した参加状況となった。内容としては、はじめに「避難所に関する基礎知識」として、避難所開設の原則はじめ避難所に求められる機能、新潟中越地震や東日本大地震等における避難所の現況写真などを介して避難所に関する基礎知識を学んだ。



小休憩を挟んで、その後、**ワークショップ1「避難所の部屋割り」**研修を行い、各班毎に受講者同士の意見をまとめて部屋割り案を作った。それを基に、代表の数班から「**部屋割り(案)**」を発表した。更に、発表とは違う案を考えた班からも意見を求めて情報を共有した。その後も同様の流れで、**ワークショップ2「避難所生活のルール作り」**の研修を行った。

参加者のアンケートからは、本教室について、**とても良かった、良かった**との回答が**100%**で、本教室の内容が**地域の防災・減災活動の参考になったか**の問いには、**とても参考になった、参考になった**との回答が**100%**であった。内容的にも複数回答可ではあるが、**避難所の開設運営に関する概要が75%、避難所の生活ルール作りが55%**と大好評であった。

更に、**今後の開催を希望するか**の問いには、**是非希望したい、希望したい**との声が**90%**であり、関心の高さを実感させられた。

### 城里防ボ会が関わる直近の主な行事

1. 上青山区自主防災会 **防災研修会**開催 11月27日（日）午前10時～ 水戸北消防署城里出張所  
※同区の了解を得て、当会会員で参加を希望される方は、参加可能です。詳細は追って周知致します。  
尚、当初予定していた当会単独の研修会は開催しない。当研修会の参加をもって終了とする。
2. **第19回拡大理事会** 11月20日（日）午後1時30分～ コミュニティセンター城里 サークル室

### ～防災活動等にご賛同頂けます方をお待ちしております～

#### ご要望・ご意見・活動報告等お気軽にお寄せ下さい。

会員皆様の活動報告等を積極的にお寄せ下さい。文量は、300～400字位にまとめて、FAXやメール等でお寄せ下さい。送信先や当会報はじめ各種のお問い合わせは、下記の間合せ・連絡先へお願い致します。

間合せ・送信先

事務局長 **中尾 真一郎**

携帯電話 090-5414-2836

電話 029-288-7847 (FAX)

E-mail [n skk.2030.bobora@gol.com](mailto:nskk.2030.bobora@gol.com)